交通安全かわら版

~ 年末の交通事故防止県民運動の実施 ~

令 和 7 年 1 1 月 茨城県警察本部交通総務課 NO.39

期間:令和7年12月1日(月)~12月15日(月)

年50交通事故防止県民運動

スローガン: 自分から つけるライトで 消える事故

子供と高齢者の交通事故防止(特に横断歩行者の保護)

運転者は・・・

○ 横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいるときは、 必ず一時停止して進路をゆずりましょう。

歩行者は・・・

○ 道路を横断するときは、運転者に対して手をあげる など、横断する意思を表示し、車が止まるのを待って から横断しましょう。





ハンドサイン運動推進中

夕暮れ時と夜間の交通事故防止

運転者は・・・・

○ 視界が悪くなる夕暮れ時や夜間は、早めのヘッドライト 点灯を心がけ、道路状況によりハイビームとロービームを こまめに切替えるなど、ライトを上手に活用しましょう。

歩行者は・・・

○ 夕暮れ時や夜間に外出するときは、反射材を身につけ、 ドライバーに自分の存在をアピールしましょう。



光って 照えして☆Let's do 計☆ 活動推進中



飲酒運転の根絶

- 飲酒運転は、極めて悪質・危険な犯罪です。
- 飲酒したドライバーのほか、同乗者、車両や酒類の提供 者にも厳しい罰則が設けられています。 自転車の飲酒運転も禁止です。
- 生活破綻や家庭崩壊につながる「飲酒運転」は、社会から 根絶しましょう。

飲酒運転は「しない」「させない」「許さない」



